



風っ子

最上町立大堀小学校

学校だより R7 第9号

令和7年11月7日 校長室

大堀小学校

ホームページ



「深い学び」を実現するには？ ～カギはアウトプット～

学習指導要領は、児童が各教科で学ぶ知識や技能を、他教科や実際の生活場面で活用・発揮できる力にまで高めていく（「深い学び」にしていく）ことを求めています。そのために、大堀小学校では「知る」「覚える」ということだけではなく、音声言語による発話や文字言語でのまとめ・記述など、児童が表現（アウトプット）する場面を充実させようと、授業の展開や振り返りの場面の改善を図っています。

アウトプットの大切さを示す興味深い実験について、先月行われたの全国連合小学校長研究協議会で話題となりましたので紹介します。



◆ 活用場面の大切さを示すワシントン大学で行われた実験 ◆

大学生を対象に、スワヒリ語の単語 40 個を覚えるという課題に取り組んでもらい、4 つのグループに分けて、それぞれ異なる方法で学習とテストを行った。

- ①第1グループ（テストをして1つでも間違いがあれば、40単語全部を学習し、40単語全部についてテストをする）
- ②第2グループ（テストをして間違いがあれば、間違った単語だけ学習し、40単語全部についてテストをする）
- ③第3グループ（テストをして1つでも間違いがあれば、40単語全部を学習し、間違った単語についてだけテストをする）
- ④第4グループ（テストをして間違いがあれば、間違った単語だけ学習し、間違った単語についてだけテストをする）

しばらく時間を置いて再テストをしたところ、正答率に大きな差が出た。

第1グループ81%	第2グループ81%	第3グループ36%	第4グループ36%
-----------	-----------	-----------	-----------

第2グループと第3グループは、学習量は同じくらいだったが、テスト（＝アウトプット）の量が違った。第2グループは全ての単語をテストしたことで記憶が定着し、第3グループは間違えた単語だけをテストしたため、記憶の定着が不十分だった。

この実験からわかることは、「記憶は使うことで強くなる」ということである。

学習（インプット）・・・脳に情報を入れる作業

テスト（アウトプット）・・・脳から情報を取り出す作業

脳は「出力された情報」を基準にして、記憶の強さを調整する。つまり、使った知識ほど定着するのである。



風っ子の活躍 入賞おめでとうございます！

令和7年度 土砂災害防止に関する作文コンクール 最上地区審査

最優秀賞 6年 O・N 優秀賞 6年 K・K 6年 K・K

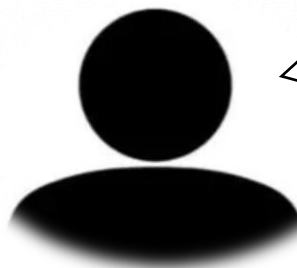
令和7年度 ごはん・お米とわたし 図画コンクール 最上地区審査

努力賞 6年 S・A 3年 S・K

新しい先生を紹介します

5学年担任の〇〇〇〇教諭が、11月より2ヶ月間
育児休暇を取得することになりました。代わりに最上
町在住の〇〇〇〇先生にお越しいただきました。

育児休暇中の5学年担任は、〇〇〇〇教諭が務める
こととなります。どうぞよろしくお願いいたします。



夢はキャビンアテン
ダントになることでした。
焼き肉定食が好きです。

社会力育成を目指して 第2回学校運営協議会開催

10月28日（火）に、第2回学校運営協議会を開催しました。今年度「子どもたちの社会力の育成」をテーマに実施してきた「ロング昼休みを活用した地域の人々との交流」や「地域写真展」等の取り組みについて、総括を行いました。町の人口減少が加速する中、児童が人とつながり、自分らしく生きる力を育むための方策について、委員の皆様と意見を交わしました。また、給食の試食会を実施し、日々の食育の取り組みに対する理解も深めていただきました。



図書室での見守り活動



給食試食会



熟議の様子

地域写真展を開催中

学校運営協議会の企画による「地域写真展」を、10月19日～11月21日の期間中、大堀小学校内で開催しています（土日を除く）。地域の方が提供して下さった懐かしい写真に加え、一人一人の児童が日常を切り取った、感性豊かな写真も展示しています。ぜひ、大堀小学校にお越しいただき、感想をお寄せください。



< 12月の主な予定 > ※ 下校時刻については、下校時刻表等で確認してください。

1日（月）いのちの日・冬季バス開始	2日（火）グローバル人材育成 英語教育推進事業	
3日（水）保小交流	8日（月）指導主事要請訪問	10日（水）読み聞かせ
11日（木）地区子ども会	12日（金）バイキング給食	15日（月）職員会議
16日（火）昔語りの読み聞かせ	25日（木）2学期終業式	26日（金）年末年始休業（～1/6）

